3111

上越でかがやく岩倉社

■問合せ…総合政策課(☎025-520-5624)

市の若者向け支援制度も活用いただきながら、市内でまちの活性化やにぎわい創出などに 取り組んでいる、若者や団体を紹介します。

活動

がを始め

t: ŧ つ 4

け

地域づくりを進めています。 をきっかけに、笑顔でつなが きることは何かを考えた結果 る場」をつくろうと思い 緒に団体を発足しました。「食 かい 食事を囲んで笑い合え 、仲間と

え合う仕組みづくり」

の構築を

学生ボランティアの育

ちだけでなく、世代を超えて「支

開催しました。

今後は、

自分た

をテーマにした交流イベ

ントも

て、

「大人の居場所づくり」

交流も減ってしまっている状況 所」が少なくなり、保護者同士の たちが気軽に集まる「機会」や「場 コ 口 ナ禍の令和3年、子ども

を何とかしたいと考えたことが

動のきっかけです。自分にで

を防ぐための新たな取り組みと

ています。さらに、

若者の孤立

活動 **ഗ** 目標

れらを子どもたちに配布する取 業などに物品の寄付を募り、 組みなどを日常的な活動とし 子ども食堂の開催 0) ほ か、 そ 企



じょうえつ子ども応援し隊

^{すずき} 鈴木 めぐみさん 代表

市内を拠点に、子ども食堂の運営な ど「食の支援」と「居場所づくり」 を通して、地域コミュニティの絆を 育む活動を行っています。







もちつき体験イベントの様子

軽にご連絡ください ティアを募集しています。

しょう。 笑顔の輪を一 分自身の生きがいにつながり の活動に協力いただけるボラン を変える力になります。 フェイスブックなどで私たち 誰かのために動くことは、 「できること」から、 完璧にはできなくても、 歩を踏み出す勇気が地 緒に広げていきま 上越 あなた お気 新 域 ŧ 自

です。 成などにも取り組んでいきたい 若者に伝えたいこと

広報対話課から

(2025-526-5111)

「広報上越1月号」は、12月 23日必・24日 別に各町内会へ お届けし、各世帯にお配りしま す。届かない世帯の人は、広報 対話課または、各総合事務所へ ご連絡ください。

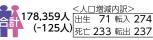
上越市の人口・世帯数

-令和 7 .11.1 現在。 ()は前月との比較



87.815人 (-18人)







77,880世帯(+26世帯) 数字は住民基本台帳に 基づくもの

上越市ホームページアドレス https://www.city.joetsu.niigata.jp/ **尺70**(古紙パルプ配合率70%再生紙を使用)

表紙のことば:キューピットバレイ

第2クワッドリフト リニューアルオープン

新しいリフトの試運転に取材で伺い、普段は見られ ない格納庫からリフトを出す作業を見させていただき ました。試運転では、人が乗ったときと同じ重さのお もりを乗せて安全性を確かめているそうです。ぜひ皆 さんも安全に運行されるリフトに乗って、キューピッ ベレイですてきな冬の思い出を作りませんか。



 $\{U|D$ 見やすく読みまちがえにくいユニバーサル **FONT** デザインフォントを採用しています。